

首都圏中央連絡自動車道 酒蔵高架橋土質地質調査

積 算 内 訳 書

令和 7年 8月

東日本高速道路株式会社 関東支社

千葉工事事務所

概 要

1. 調査等業務名 首都圏中央連絡自動車道 酒蔵高架橋土質地質調査

2. 路線名

3. 施工箇所 (自) 千葉県 山武市 松尾町古和 (STA. 208+00)
(至) 千葉県 東金市 丹尾 (STA. 336+3)

(自)
(至)

(自)
(至)

(自)
(至)

(自)
(至)

4. 施工内容

調査ボーリングφ66	122.0m
調査ボーリングφ86	21.0m
標準貫入試験	122回
孔内水平載荷試験	7回
現場透水試験	7回
土質試験	87シリーズ
土壌分析試験	10シリーズ
実施調査計画A	0.7km
調査総合解析A	0.7km
地形地質踏査	0.7km
地層地質縦断図修正	0.7km
地層地質横断図	3断面
掘削区分横断図	3断面
調査ボーリング解析	143.0m
サンプリング 固定式	1本

5. 期 間 自 令和 7年 8月 27日 ～ 至 令和 8年 6月 22日 (300日間)

調査等業務名	首都圏中央連絡自動車道 酒蔵高架橋土質地質調査
--------	-------------------------

工 種 ・ 名 称 ・ 細 目	単 位	数 量	金 額	摘 要
土質地質調査業務				
土質地質調査	式	1	13,314,861	
調査ボーリング 粘性土・シルト φ 6 6 mm 鉛直下方 ノンコアリング	m	11.3		
調査ボーリング 砂・砂質土 φ 6 6 mm 鉛直下方 ノンコアリング	m	56.7		
調査ボーリング 粘性土・シルト φ 8 6 mm 鉛直下方 ノンコアリング	m	10.3		
調査ボーリング 砂・砂質土 φ 8 6 mm 鉛直下方 ノンコアリング	m	10.7		
調査ボーリング 粘性土・シルト φ 6 6 mm 鉛直下方 オールコアリング	m	10.1		
調査ボーリング 砂・砂質土 φ 6 6 mm 鉛直下方 オールコアリング	m	43.9		
標準貫入試験	回	122		
サンプリング 固定式	本	1		
孔内水平載荷試験	回	7		
現場透水試験 ケーシング法	回	7		
土質試験 土粒子の密度試験方法	シリーズ	15		
土質試験 土の含水比試験方法	シリーズ	15		
土質試験 土の粒度試験方法（ふるい分析）試料2.0～4.0kg	シリーズ	15		
土質試験 土の液性限界・塑性限界試験方法	シリーズ	15		
土質試験 土の湿潤密度試験方法	シリーズ	15		
土質試験 土の一軸圧縮試験方法（粘性土）	シリーズ	4		
土質試験 土の非圧密非排水（UU）三軸圧縮試験方法	シリーズ	4		
土質試験 土の圧密試験方法	シリーズ	4		
土壌分析試験	シリーズ	10		
報告書作成（印刷製本費）	式	1		
準備及び跡片付け	式	1		
調査孔閉塞	箇所	15		
足場仮設 平坦足場（高さ0.3m以下）	箇所	7		
足場仮設 傾斜地足場	箇所	1		
現場内小運搬	地点	8		
機械等運搬	式	1		
交通費・日当・宿泊費	式	1	156,983	
土質地質調査 交通費・日当・宿泊費	式	1		
補償費等	式	1	16,500	
土質地質調査 補償費 機械ボーリング 山林	地点	1		
諸経費	式	1	8,783,642	
国土地盤情報データベース検定	式	1	16,000	
国土地盤情報データベース検定 有資格	式	1		
技術業務・直接人件費	式	1	1,598,388	
実施調査計画（A）	km	0.7		
調査総合解析（A）	km	0.7		
地形地質踏査 詳細調査 縮尺 1／1,000	km	0.7		
地層地質横断図	断面	3		
掘削区分横断図	断面	3		
地層地質縦断図修正	km	0.7		
調査ボーリング解析	m	143		

